

東レ株式会社：ラージトウ炭素繊維製造工場における生産基盤強化

基礎情報

所在地

- 東京都

従業員数

- 48,842人
(2022年3月末時点)
(国内海外関係会社含む)

会社設立年

- 1926年

事業内容

- 繊維、機能化成品、炭素繊維
複合材料、環境・エンジニアリング、
ライフサイエンス、その他製品の製
造・加工および販売

会社HP

- <https://www.toray.co.jp/>

現在のSC強靱化の課題

メキシコ工場はコスト競争力は高いが、SC強靱化に向けて工場内のインフラ整備において下記課題がある。

- (1) 機密情報の漏洩の可能性
- (2) 老朽化したPLCの故障による製造設備の未計画停機
- (3) 予防保全が未熟で設備トラブルの未然防止ができてない
- (4) 製造設備の大容量工程データを保存するサーバーシステムがない

実証内容

1. 工場情報システムのセキュリティ強化
(現行情報システムDynamics AXのMicrosoft D365クラウドへの移行)
2. 設備トラブル防止
(1) 老朽化したPLCの更新
(2) オンライン設備診断の導入
3. 生産工程安定化
大容量データ保存サーバーシステムSCADAの導入

期待効果

- (1) 機密情報の漏洩を防ぎビジネス優位性を保つ
- (2) PLCの更新及び予防保全による未計画停機の減少
- (3) 大容量工程データを用いて工程改善を促進する